



INASHIKI CITY

12 月定例記者会見次第

と き 令和 5 年 12 月 1 日(金)
午前 11 時～

ところ 稲敷市役所
4 階 全員協議会室

1. 市長あいさつ

2. 令和 5 年第 4 回稲敷市議会定例会について

提出案件概要説明

行政経営部長

3. その他

①「不審者対応訓練及び講習会」の開催について

行政経営部
市民生活部

②「令和 6 年稲敷市新春の集い」の開催について

秘書政策課

③「令和 6 年稲敷市消防出初式」の開催について

危機管理課

④「令和 6 年稲敷市はたちの集い」の開催について

生涯学習課

⑤ 教育寄附の受け入れについて

教育政策課

⑥「稲敷市立歴史民俗資料館シンポジウム」の開催について 歴史民俗資料館

4. 質疑応答

稲敷市公式マスコットキャラクター

いな しき
稲敷 いなのすけ



令和5年第4回 市議会定例会 提出案件 記者会見資料

《R 5 . 1 2 . 1 》

■議 案

・専決処分の承認	・ ・ ・ ・ ・	2 件
・条例の制定、改正	・ ・ ・ ・ ・	4 件
・ R 5 年度 各会計補正予算	・ ・ ・ ・ ・	5 件
・市道路線の認定、変更	・ ・ ・ ・ ・	2 件
・人事（農業委員会委員）	・ ・ ・ ・ ・	1 9 件
合	計	3 2 件

■概 要

○議案第 8 3 号 <専決処分の承認を求めることについて>

- ・訴えの提起

<内容>

公害等調整委員会の責任裁定について、その結果を不服として訴えを提起するもの

○議案第 8 4 号 <専決処分の承認を求めることについて>

- ・令和 5 年度稲敷市一般会計補正予算（第 6 号）

補正額	1, 7 3 3 千円
補正後の予算総額	2 2, 6 9 3, 2 4 6 千円
（歳出補正）	
・不法投棄対策事業	1, 7 3 3 千円
（歳入補正）	
・繰越金	1, 7 3 3 千円

○議案第 8 5 号 <稲敷市ヨアトミ奨学基金条例の制定について>

（制定内容）

- ・寄附金を財源とし、寄附者の意向を踏まえた条例名及び使途とするため基金条例を制定するものであり、優れた学生であって経済的理由によって大学院等への進学が困難なものに対し、奨学金の貸与を行うため基金を設立するもの。

○議案第 8 6 号 <稲敷市国民健康保険税条例の一部改正について>

（主な改正内容）

- ・地方税法等の一部改正に伴い、国民健康保険の被保険者が出産する際の、産前産後期間に係る国民健康保険税の所得割額及び均等割額の減額規定を追加するもの。

○議案第 87 号 <稲敷市手数料徴収条例の一部改正について>

(主な改正内容)

- ・コンビニエンスストア等の専用端末機による証明書の交付手数料を改正するもの。

住民票個人の写し・住民票世帯全員の写し・戸籍附票の謄抄本

印鑑に関する証明・所得に関する証明・・・ 1 通 100 円

戸籍謄抄本・・・ 1 通 300 円

《令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日》

○議案第 88 号 <令和 5 年度稲敷市一般会計補正予算（第 7 号）>

補正額 496,109 千円

補正後の予算総額 23,189,355 千円

(主な歳出補正)

民生費 208,697 千円

・生活扶助関係経費 70,000 千円

土木費 39,116 千円

・道路維持補修事業 30,434 千円

諸支出金 199,618 千円

・ヨアトミ奨学基金費 199,618 千円

(主な歳入補正)

県支出金 87,022 千円

寄附金 199,617 千円

繰越金 122,774 千円

(債務負担行為) 追加 13 件

○議案第 89 号 <令和 5 年度稲敷市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）>

○議案第 90 号 <令和 5 年度稲敷市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）>

○議案第 91 号 <令和 5 年度稲敷市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）>

○議案第 92 号 <令和 5 年度稲敷市水道事業会計補正予算（第 1 号）>

・令和 5 年度各特別会計、公営企業会計の補正予算 単位：千円

会 計	補正予算額	補正後の予算総額
国民健康保険	1,490	5,280,311
介護保険	5,489	4,107,661
後期高齢者医療	2,800	1,112,993
水道事業	134,316	1,434,639

(主な歳出補正)

- ・国民健康保険 職員給与関係経費、国民健康保険事務費の増額
- ・介護保険 職員給与関係経費、介護保険事務費の増額
- ・後期高齢者医療 職員給与関係経費、保健事業費の増額
- ・水道事業 生活基盤施設耐震化等補助金対象施設工事費の増額等
債務負担行為（上下水道料金徴収等業務委託）

○議案第93号 <市道路線の認定について>

- ・稲敷工業団地のアクセス道路整備に伴い、市道（江）2489号線を認定するもの。

○議案第94号 <市道路線の変更について>

- ・隣接企業より一体的に利用したいとの要望があることから、市道（江）2278号線の終点を変更するもの。
- ・隣接企業の事業拡大のため一体的に利用したいとの要望があることから、市道（東）1408号線の起点を変更するもの。

○議案第95号～第113号 <農業委員会委員の任命について>

- ・任期満了に伴い委員19名の選任（新任7名・再任12名）について、議会の同意を求めるもの。 【任期：3年】

・議案第95号	稲敷市下君山1827番地	足立久美子（新任）
・議案第96号	稲敷市須賀津908番地1	飯塚 治正（新任）
・議案第97号	稲敷市清水1525番地	内田 和新（再任）
・議案第98号	稲敷市中山1854番地	遠藤 一行（再任）
・議案第99号	稲敷市堀川860番地	川島 昇（再任）
・議案第100号	稲敷市浮島3107番地	黒澤 克巳（新任）
・議案第101号	稲敷市西代72番地	坂本 和夫（新任）
・議案第102号	稲敷市佐原組新田687番地	坂本 富男（新任）
・議案第103号	稲敷市高田2633番地	篠崎 惣壽（再任）
・議案第104号	稲敷市柴崎8431番地	篠崎 文夫（再任）
・議案第105号	稲敷市上君山3357番地	墳本 典勇（再任）
・議案第106号	稲敷市羽生478番地	永野 修（新任）
・議案第107号	稲敷市阿波崎1615番地	根本 脩（再任）
・議案第108号	稲敷市信太古渡712番地1	宮本 信夫（再任）
・議案第109号	稲敷市清久島220番地1	村松 清美（新任）
・議案第110号	稲敷市沼田1611番地2	村山 文雄（再任）
・議案第111号	稲敷市市崎446番地	山口 和彦（再任）
・議案第112号	稲敷市下根本1665番地	山口 幸一（再任）
・議案第113号	稲敷市阿波1622番地1	吉田 武（再任）

○議案第114号 <稲敷市職員の給与に関する条例等の一部改正について>

(一部改正する条例)

- ・稲敷市職員の給与に関する条例
- ・稲敷市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例
- ・稲敷市一般職の任期付職員の採用等に関する条例

(主な改正内容)

- ・一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律等が公布されたことに
伴い、市職員に係る給与条例等を改正するもの。

一般職及び任期付職員の月例給引き上げ

一般職の期末・勤勉手当の引き上げ

任期付職員、常勤特別職等の期末手当の引き上げ

令和 5 年第 4 回稲敷市議会定例会 会期日程表

(会期：12月5日～12月15日 11日間)

日次	月 日	曜日	開議時間	会議種別	議 事
1	12月 5日	火	午前10時	本会議	◎開会 ◎市長提案理由の説明
2	12月 6日	水		休 会	議案調査日 議案等質疑通告締切（正午）
3	12月 7日	木	午前10時	本会議	◎一般質問 6名 (無藤、中沢、山本、寺崎、高山、鈴木)
4	12月 8日	金	午前10時	本会議	◎一般質問 5名 (松戸、染谷、篠田、椎野、浅野)
5	12月 9日	土		休 会	
6	12月10日	日		休 会	
7	12月11日	月	午前10時	委員会	◎常任委員会審査（総務教育常任委員会）
8	12月12日	火	午前10時	委員会	◎常任委員会審査（市民福祉常任委員会）
9	12月13日	水	午前10時	委員会	◎常任委員会審査（産業建設常任委員会）
10	12月14日	木		休 会	議事整理
11	12月15日	金	午前10時	本会議	◎委員長報告、討論、採決 ◎閉会

一般質問通告書一覧表

令和5年第4回定例会

質問 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1	一 問 一 答	無 藤 智 恵 美 議 員	令和6年度からの介護保険料の軽減措置について	① 本市における65歳以上の年金のみの生活者の割合について ② 令和6年度から令和8年度の介護保険給付費の見込み額について ③ 令和3年度から令和5年度の介護保険料の使用実績について ④ 令和6年度に想定される基準金額について ⑤ 準備基金の残高と令和3年度から令和5年度の年度別積立額について ⑥ 差額を補填するための基金の総額について ⑦ 基金の取り崩しについて ⑧ 介護保険の支払い件数と65歳以上の使用件数について ⑨ 令和3年度から令和5年度の介護保険給付実績について ⑩ 令和5年度の介護予防事業の予算額について ⑪ 具体的な介護予防事業について ⑫ 介護予防事業の課題を解決する施策の実施について ⑬ 現在の基準額の維持について ⑭ 第3次総合計画における市長の方針を伺います	市長 保健福祉部長
2	一 問 一 答	中 沢 仁 議 員	1. 本市における糞殻の処理方法と対策について	① 本市で毎年排出される糞殻の現状について ② 本市の糞殻はどのように処理されているか ③ 本市の元気館の稼働率と実績について ④ 本市の元気館の規模拡張の可能性について ⑤ 本市のバイオマス構想の現状について ⑥ 本市の補助金制度の構想とその可能性について ⑦ 本市の総括的な糞殻の処理方法について	市長 地域振興部長 市民生活部長
			2. 本市における消防団車両の取扱いと対策について	① 本市の消防団員の中型免許所持者の状況把握について ② 本市の消防団員の普通免許所持者の状況把握について ③ 消防団員の近い将来を見据えた消防団員の支援策について ④ 本市の消防団の今後の展望について	市長 危機管理監

質問 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
3	一問 一答	山 本 彰 治 議 員	避難所における福祉スペースの想定と必要物資の備蓄について	災害の際の避難所について、要支援者に対する配慮としての福祉避難所が規定され、市内には3カ所の福祉避難所が開設できる態勢になっています。しかしながら、1日や2日のような短期的な避難の際には開設されないことが多く、現実として短期的に開かれる通常の避難所においても福祉的スペースを想定し、最低限の備品を用意する必要があると考えますが市長の考えを伺います。	市長 危機管理監 保健福祉部長
4	一 問 一 答	寺 崎 久 美 子 議 員	1. インクルーシブ遊具設置について	基本構想に掲げる目標の1つ「わいわい快適に暮らすまちづくり」における、公園の適正な維持管理の取り組み内容は、誰もがいつでも安心して利用できるユニバーサルデザインの考え方にに基づき、市民に親しまれる公園づくりです。運動公園を除く11公園の利用数と維持管理費を鑑みた運営方法の見直しの必要性和障がいの有無を問わず、多様な仲間と出会い育ち合う機会の創出にユニバーサルデザインの遊び場「インクルーシブ遊具」設置について提起し考えを伺います。	市長 副市長 土木管理部長
			2. ゴルフ場に「ふるさと納税自動販売機」設置について	本市の財政は、自主財源35%・依存財源65%です。ふるさと納税による寄付金は自治体にとって大事な一般財源となっており、本市でもさらに様々な知恵と創意工夫で積極的に活用し活性化の促進の必要性があります。利用促進の一つにゴルフ場にふるさと納税自動販売機の設置を提起し考えを伺います。	市長 副市長 地域振興部長
5	一 問 一 答	高 山 久 員 議 員	地域内循環の視点による産業振興策について	① 地場産業育成を目的とした各分野横断的な連携が強化できる条例等の制定について ② 地域内循環を高める施策を確実に行うための調査分析について ③ 地域の景気浮揚の具体策について ④ 自治体電力・稲敷エナジー設立の趣旨及び電力業界の動向など市民説明の必要性について ⑤ 稲敷エナジーの経営計画及び事業計画について	市長 副市長 行政経営部長 地域振興部長 市民生活部長
6	一 問 一 答	鈴 木 正 志 員 議 員	高齢社会における地域の課題解決の取り組みについて	今後さらに少子高齢化や人口減少が進み、身近なところで新たな課題の発生が予想されます。時代の変化に的確に対応し、本市をさらに発展させ、市民の生活の質的向上と満足度を高めていくための様々な取り組みについて伺います。 ① これまでの取り組みについて ② その取り組みの成果と課題について ③ 今後の取り組みと展望について	市長 行政経営部長

質問 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
7	一 問 一 答	松 戸 千 秋 議 員	1. 子どもの 見守り活動に ついて	子どもを取り巻く環境は刻々と変化しており、登下校中に犯罪被害が発生しております。こうした被害を減らすため見守りを強化するべく「ながら見守り」について2度にわたり質問をいたしました。具体的な対策について伺います。	市長 副市長 教育部長
			2. 高齢者・ 障がい者等の 安全確保の取 組みについて	高齢者福祉計画の中の基本目標4に「必要となときに高齢者を支えるサービスの提供」があります。高齢者の安全確保として外出時等で不測の事態が起きたことを知らせる「防犯ブザー」を配布する事業の取り組みについて伺います。	市長 保健福祉部長
8	一 括 質 問	染 谷 久 仁 桂 議 員	1. 成田国際 空港離発着の 航空機による 騒音問題に関 しての本市の 考え方と取組 み方について	成田国際空港離発着の航空機による騒音問題について、住民の声やその活動内容を踏まえ、どこまで深刻に本市が捉えているのか、その解決方法と今後の取り組み方について、隣接区域の拡張の経過を含めて伺います。また、本市の騒音問題の取り組みをどのように公開していくのか伺います。	市長 市民生活部長
			2. 成田国際 空港との共存 共栄のあり方 とその取組み について	長年にわたり成田国際空港株式会社から交付されてきた周辺対策交付金が、過去どのように使われていたか伺います。また、今後の交付金の使われ方として、市民が納得する使途報告に向けてどう取り組むのか、そして、成田国際空港との共存共栄を図る上で、市民と空港をどのように繋げていくのかを伺います。	市長 行政経営部長 市民生活部長
9	一 括 質 問	篠 田 純 一 議 員	1. 閉校した 小学校の開放 と今後の計画 について	遊具の利用や体育館の利用ができるような管理体制を検討してはいかがか伺います。また、今後の計画について伺います。	市長 副市長 教育長 教育部長
			2. 公害等調 整委員会の裁 定について	公害等調整委員会の裁定について市の認識を伺います。	市長 副市長 市民生活部長
10	一問 一答	椎 野 隆 議 員	1. 本市の事 業継承支援策 について	ここ数年の間に本市の飲食店等が事業を引き継ぐことなく閉店が相次いでいます ① この状況について市はどのように認識しているか ② 「稲敷市創業者・後継者育成塾」の実績について ③ 「創業支援補助金」の実績について ④ 市と商工会が協働で策定している「経営発達支援計画」の状況について ⑤ 今後の対策・取り組みについて	市長 地域振興部長

質問 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
			2. 畑土飛散防止について	早春、強風により耕作畑の土が舞い上がり上空が黄色く見えることがあります。道路縁石周辺には大量の土砂が積もり歩行者等の通行の妨げになることもあります。耕作畑の土が舞い上がらないための対策について伺います。 ① この状況について市はどのように認識しているか ② 苦情・被害等の訴えはあるか ③ 今後の対策・取組みについて	市長 副市長 地域振興部長
			3. 本市の少子化対策について	人口減少、とりわけ少子化が進んでいる。政府は異次元の対策と言っているが変わっていません。 ① ここ数年の本市の出生数の変化について ② 本市の少子化対策の取組みについて ③ 学校給食の無償化に対する費用の財源の内訳等について ④ 18歳までの医療費無料化の実現について ⑤ 少子化対策への市長の考えを伺います	市長 行政経営部長 市民生活部長
11	一問一答	浅野信行 議員	1. 学校施設のZEB（ゼブ）化について	文部科学省は、財政支援を通じ断熱改修などでエネルギー消費を削減しつつ実質的なエネルギー消費がゼロの建物を指す「ZEB」化を学校施設でも促しています。本市の現状と取組みを伺います。	教育長 教育部長
			2. 江戸崎かぼちゃについて	平成27年12月22日に地理的表示保護制度（GI）に登録されました。農林水産省では、令和4年11月に運用見直しがありました。本市のこれまでの取組みとこれからの取組みを伺います。	市長 地域振興部長

令和5年12月1日
行政経営部
市民生活部

「不審者対応訓練及び講習会」の開催について

先日の埼玉県蕨市での郵便局立てこもり事件や、他市町村の窓口においても不審者により職員が受傷する事件が発生していることから、不審者が庁内に侵入した際の対処方法を学び、市役所における防犯体制の強化と職員の対応力向上を図るため、稲敷警察署と連携し、不審者対応訓練を実施いたします。

記

1 日 時 令和5年12月12日（火） 16：00～17：30

2 場 所 庁舎 3階 331会議室 （第1部）
1階 市民窓口課付近 （第2部）

3 講 師 稲敷警察署

4 内 容 第1部 講 習
・不審者が侵入した際の対応方法について
・さすまた等の使用方法について
第2部 訓 練
・市民窓口課付近で不審者の侵入を想定
不審者への対応
警察への通報 住民の避難誘導

※不審者対応、通報、避難誘導などの役割を職員が実際に体験する。

5 対 象 者 市役所職員（主に庁舎1階に所属する職員）

【問合せ先】

総務課 和田《内線 2604》

令和 5 年 12 月 1 日
行政経営部秘書政策課

「令和 6 年稲敷市新春の集い」の開催について

1 開催趣旨

市内の各種団体等関係者及び市民が一堂に会し、新年を祝い親睦を深めるとともに、市のさらなる飛躍と発展を願う。

2 主 催

稲敷市商工会、J A 稲敷、稲敷地区法人会、稲敷市

3 開催日時

令和 6 年 1 月 20 日（土）

午後 1 時 15 分～ 【第 1 部】式 典 受付：午後 12 時 45 分～

午後 2 時～ 【第 2 部】基調講演 入場：午後 1 時 50 分～

※第 2 部から一般の方も入場。

4 開催場所

江戸崎中央公民館 大集会室

5 内 容

○第 1 部 式典

稲敷市表彰 等

○第 2 部 基調講演

講師 堀尾正明氏（フリーアナウンサー、元 NHK アナウンサー）

6 出席者

約 300 名へ招待状発送（12 月 1 日に発送）

※令和 5 年の出席者 103 名

令和5年12月1日
行政経営部
危機管理課

「令和6年稲敷市消防出初式」の開催について

消防関係者の士気を高めるとともに、市民の防火意識の高揚を目的として、稲敷市消防出初式を挙行政たします。

今回の出初式は2部構成とし、はじめに第1部の式典として公民館内で表彰式等を行います。続いて、式典終了後に消防団車両を古渡地区に移動し、正午から第2部の消防団員による放水披露を実施する予定です。

また、出初式の式典開催中は、公民館の正面玄関前で、消防広場を開催し防火防災のPRを行いますので、市民の皆様にも是非とも足を運んでいただきたいと思います。

1 日 時

令和6年1月6日(土)

(第1部)式典 9:00～10:30

(第2部)放水 12:00～12:10

2 場 所

(第1部)式典 江戸崎中央公民館 稲敷市江戸崎 2148-2

(第2部)放水 稲敷市古渡地区 古渡橋南側 小野川右岸堤防上

3 内 容

(第1部)式典 訓示、表彰、祝辞、消防広場

(第2部)放水 堤防上において消防団による放水披露

4 実 施 者

稲敷市、稲敷市消防団

稲敷広域消防本部(いなほ消防署、いなほ消防署桜東分署)

【問い合わせ先】

危機管理課 吉田・根本(秀)《内線2502》

「令和 6 年稲敷市はたちの集い」の開催について

1 概 要

20歳を祝い、社会の一員としての自覚と責任感を育成することを目的として、「はたちの集い実行委員会」（対象者の代表者）を組織し、式典やアトラクションを行う。

- 2 日 時 令和 6 年 1 月 7 日（日）
午前 10 時 30 分開式
（受付：午前 9 時 30 分から）

- 3 会 場 江戸崎総合運動公園体育館

4 日 程

- 9 : 30 受付開始
10 : 30 式典（40 分）
11 : 10 抽選会準備時間（5 分）
11 : 15 抽選会（20 分）
11 : 35 記念撮影



- 5 対象者 387 名（令和 5 年 10 月 1 日現在）
平成 15 年 4 月 2 日から平成 16 年 4 月 1 日までに生まれた者
※稲敷市在住の方並びに市内中学校卒業者に招待状を郵送
（進学や就職、その他の事情で現在稲敷市に住んでいない方も参加可能）

- 6 来 賓 市議会議員 18 名、教育長職務代理者、教育委員会委員 3 名
校長会長、中学校長 4 名、恩師 23 名

7 Y o u T u b e ライブ配信

式典に参加できない対象者や保護者向けに Y o u T u b e ライブ配信を実施する。視聴用の二次元コードまたは URL をホームページ等で 12 月下旬までに公開予定。

8 恩師によるビデオメッセージ

はたちの集い実行委員会での協議内容を踏まえ、ビデオメッセージを作成する。受付付近に二次元コードを掲示し、対象者に視聴してもらう。

令和 5 年 1 2 月 1 日
教育委員会教育政策課

教育寄附の受け入れについて

標記の件について、下記のとおり寄附を受け入れたので、報告いたします。

記

1 寄附者

千葉県成田市在住 長谷川 淳子 氏

2 寄附の理由

長谷川淳子様夫妻は、主に東・桜川地区などで30数年に亘り教職員として学校教育に携わっており、その当時、当該地域の方々に大変お世話になったため、当該地域で大学院等を目指す子ども達の育成に役立ててもらいたい。

3 寄附の内容

株式証券（2億円相当）

4 基金・奨学金制度の創設

今後は、寄附者である長谷川淳子様の要望により関係者4名

【故：義賢（夫）、淳子、故：利賢（夫の兄）、故：みどり（夫の母）】
の名前の頭文字を用いて「ヨアトミ奨学基金」を創設し、新たな奨学金制度として運用を図っていく予定であります。

稲敷市に花開いた 近世仏教芸術の諸相

近世(江戸時代)の建築、絵画、彫刻、などの仏教芸術を見つめ直し
新しい発見をしてみませんか？

講師紹介

講師・パネリスト



瀨島 正士 先生
(国立歴史民俗博物館名誉教授)
専門：日本建築史

講師・パネリスト



佐伯 英里子 先生
(中央大学非常勤講師)
専門：日本美術史

講師・パネリスト



長谷 洋一 先生
(関西大学教授)
専門：日本彫刻史

コーディネーター



中川 仁喜 先生
(大正大学准教授)
専門：日本仏教史

スケジュール

9:30～9:40

9:40～11:10

11:20～12:50

12:50～13:50

13:50～15:20

15:30～16:30

開会 主催者挨拶

講演「稲敷市内の近世社寺建築」

瀨島正士先生(国立歴史民俗博物館名誉教授)

講演「稲敷市の近世僧侶の肖像画」

佐伯英里子先生(中央大学理工学部非常勤講師)

昼食休憩

講演「稲敷市周辺にみる近世仏師の動向」

長谷洋一先生(関西大学教授)

パネルディスカッション「稲敷市に花開いた近世の仏教芸術の諸相」

コーディネーター 中川仁喜先生(大正大学准教授)

パネリスト 瀨島正士先生 佐伯英里子先生 長谷洋一先生

開催日時

令和5年 **12月9日(土)** 午前9時30分～午後4時30分
(受付開始 午前9時)

会場

稲敷市立あすま生涯学習センター 大ホール(住所 稲敷市佐原組新田 1596)

公共交通機関 電車利用 JR 成田線佐原駅から下総神崎駅まで約20分

バス利用 JR 成田線佐原駅1番のりば

桜東バス・江戸崎行・光葉中央行 伊佐部バス停下車徒歩約20分

定員

500名

参加費

無料(資料代は別途)

申込方法

稲敷市立歴史民俗資料館 HP、

電話、直接来館

〒300-0736 稲敷市八千石 18-1

電話 0299-79-3211

締切日

12月2日(土)

主催

稲敷市立歴史民俗資料館

後援

茨城県



申込はこちらから

